京城新報

人の一生は重き荷を負ふて遠き道を行くが如し急ぐ可らず

明治四十三年紀元二千五百七十年
本紙定價 ▲一枚金二錢▲一ヶ月前金卅錢▲三ヶ月前金九十錢▲六ヶ月前金一圓八十錢▲郵税一ヶ月十五錢
月曜日及び大祭日の翌日は休刊（日刊）
廣告料金 ▲五號活字十七字詰一行一回金五十錢▲新聞欄特別廣告五號活字十七字詰一行金七十五錢
發行兼編輯人　高木久馬太
印刷人　松久神一郎
京城西署西小門通（電話六六三）
發行所　京城新報社

雑録

漢城より

十月十八日　熊浦逸人

▲今正に狩獵の季節に入れり、鴨、白鳥、山七面鳥は特に半島の寒き冬の日を慰むべく吾等に贈與されたるものなるらし、雁、鴨の群に至りては來て見ぬ人には信ぜられざる程の夥しさ、之れも內地より狩獵家がワザ〳〵罷り越す位の價値は十分に有り、半島の冬は寂しなど以ての外の申條也。

▲聞けば十餘年前迄は、南山の麓から漢江の磧にかけて短き半日を狩り暮さうものなら雉、鴨の獲物脈といふほどなりしと、其後內地人の數多くなるに伴れて、雉も鴨も遊び處を變へしと見ゑたり、近年は滅多に影も形も見せず成れり。

▲濫獲の結果也、半島では內地の如く七面倒くさい狩獵規則の制は要らねど、夫れでも保護すべき種類は保護し、マツタ季節を定めて狩獵せしめではイクラ鳥類なればとて恐ろしき場所へは近寄らぬに極つたものなれば、遂には荒涼たる半島の野山に切めてもの風物なる鳥の影すら見る能はざるに至らむ、胡沙吹く風の音のみ徒らに高くして月に來て花に歸ぬまでを懷しみたる雁の聲すら聞かずもならば奈何。

▲賊徒取締りの爲めとよ、半島人の銃器を所藏するを禁せられし爲め、想ふに今は少しは鳥類も心安からん、吾等は何も雁鴨の味方して狩獵を惡しといふにはあらねど、麋鹿の何をやらして何とやら、鳥共の人を畏れず、人家近く餌を拾ふ狀など見れば、何とも無く太平の祥こやうに思はれて樂しきものなれば、唯爾るを願はしく存ずる迄也

▲之れ以狩獵を禁止せずとも濫獵を禁すれば宜敷く、濫獵を禁ずるに法令なんどは半島の獵夫に對して業々しきに過ぎて反つて効なからむ、銃器の所藏を差止められしは此の方に取りて誠に結搆なりき、尤も山間僻遠の地に於ては銃器所藏禁止の爲め、猛虎の害に遭ふ者頻出すなど傳ふるは憂ふべきことながら、由來斷は大袈裟なものなり假し事實なりとするも警察上餘儀無きに出でたる禁令よれば多少の犠牲を拂ふことは已むを得ざらむ、勿論官憲にては相當保護の法を講じつゝある筈なれば、道は安心して吾等は濫獲の自然的禁止を喜び得るのみ。

▲唯此上は內地人に對して獵期を限り且つ內地と同じく保護鳥を定め、夫等に對して銃口を向けしむる莫からしめむことを吾等は希望するもの也、爾かすれば如今、鳥類の人を懼れて年々減じ行くこともあるまじ、吾等は野に山に群れ飛ぶ鳥の影を見て昔むかし聖賢の世を偲ぶを得べき也。

雄基灣の概況（五）

（ニ）奴隸　には公賤と私賤との別あり公賤は官の使役に屬し私賤は兩班中人等に使役せらるゝ奴隸は犯罪の結果に依りて成りしものもあれ共中古歐洲に於けるものゝ如き苛虐なる待遇を受くる事なく通常の雇人同樣の使役に服するに過ぎざるを以て貧困の常漢よりは却て氣樂なるが如し而して其賣買價格の如き牛馬よりも廉なるものあり

（ホ）中人　兩班の下に一階級ある政治的の族制にあらずと雖も職業に依りて兩班と常漢との間に介在し自ら一階級をなせり中人は醫學通事、天文、地理祭禮等の職務を有し朝鮮に於ける最も智識ある種族に屬す明治二十七年改革以後中人にして各部の官吏及地方官等に採用せられたるもの少からず

（へ）長幼の序　朝鮮は長幼の序最も嚴端に行はるゝ國柄にして幼者は事の曲直に論なく長者の言に從はざるべからず長者前には喫煙さへもするを得ず兩班の子弟も常漢の長老に屈せざるべからず村治にあれ紛議にあれ事の大小輕重を問はず總て長幼の意見に依りて決定せらるゝを常とす故に長老は鄕黨の主宰者なるを以て鮮人を懷柔せんと欲せば先づ老翁を籠絡せざるべからずとは朝鮮通の唱道する處たりとす且つ老者齡七十に達せば官府の賑恤を受くるの權あり

△加藤清正北韓征討の進路

文祿年間豐公征韓ノ役に於ける鬼上官加藤清正の進路を調査するに小西、淺野等と開城に至り是より道を東に轉じて北韓に入らんとするや鐵嶺の北より元山を去る五里の安邊に出で茲に人馬の休養を爲しつゝ鍋島軍の到るを待ち元山里倉前洞近附に於て北軍の兵使韓克誠と會戰す軍破竹の勢を以て永興より咸興、北靑、端川、吉州、明川を經て鏡城に入り此處を根據として北方を經畧し進んで富寧に入り王子を會寧に擒にせり淸正甘ずる處なく遂に豆滿江を渡りて更に間島に入り火を放ち夷族を燒き進んで布爾哈土河の沿岸に入りしも自ら退ひて円岩より鍾城穩城を經て豆滿江岸に沿ひ慶源、慶興より西水羅に下り雄基に出で海岸に沿ふて再び鏡城に歸還せり（完）

地方鮮人の態度

（東拓視察團に對する）

東拓視察團の一行は釜山以來各視察地は勿論沿道の日鮮人等は熱心に歡迎せられ中にも全羅北道古阜は東學黨の起りたる地にして白山は實に其舉旗の處なり山邊は現に秋迄で暴徒の巢窟たりしが案に相違し沿道數百人の歡迎者に擁せられて古阜扶安街道に上るや折柄出迎せられたる鮮人等に一行を顧みて護身用拳銃を用意せるを嘲笑され扶安に到れば朝鮮側の熱誠によりて一行は其の同情に溫き溫突に迎へらる鮮人等は其の扉室を開放して之れを他人に供するは古來民情慣習の許さゞる所なりしに今此の歡迎に出でたる處のものは如何に渠等は新同胞と接觸するの機會を得て自ら其の光榮を誇らんとするを察せらるべし如斯日々沿道の歡迎は往時の大臣觀察使等の巡視赴任にも勝り恐らく空前の盛舉なるべし是れ新政の普及に基くは論を俟たざるも亦た斯る時機に於ける視察團一行の成功を證して餘あるべし

奉天行の朝鮮米

從來奉天に於て需用する朝鮮米は釜山木浦、仁川、鎭南浦、義州の各地方より輸入しつゝありしが今春以來は義州及釜山方面よりの輸入極めて少なく概ね木浦、仁川、鎭南浦より輸入し居れり而して昨四十二年七月より本年六月に至る迄の一ヶ年に奉天に輸入せる朝鮮米の總額は四千六百八十石（一ヶ年平均三百九十石）に上り內木浦米多額を占め鎭南浦、仁川米之に次げり昨年は支那產米穀の價格比較的低廉なりし爲めに朝鮮米の賣行き餘り捗々しからざりしも今春以來朝鮮米の價格漸次に低下せるより稍輸入增加の傾向を現はし來れり最も本年七月上旬に至り日本內地の水害と日韓併合の結果或は朝鮮內地に騷動起るならん抔との浮說傳はりたる爲めに俄かに一石に就き二圓の高値を示したるも七月の最高價格は十六圓七十錢に止まり昨今十七圓三十錢に上りたる位なり之に反し支那米は爾來比較的高値にして昨今の相場は支那桝一石（日本の一石三斗）に付き上米銀二十三圓六十錢なれば朝鮮米は其の品質に於て其の價格に於て優に支那米と競爭し得る情況にして現に中流以上の淸人に供給しつゝある朝鮮米は一ヶ月平均六七十石に上るべしされど昨年來淸國にて熱心に經營せる蒲河沿岸の水田事業全く完成を告ぐる曉に至れば朝鮮米の輸入に少からざる影響を受くるならんか本年蒲河左岸の淸國水田の收穫高は約三千石の豫想なり今一月より九月下旬に至る迄奉天市場に於ける朝鮮米の相場を示せば左の如し

	特等（圓）	一等（圓）
一月	五・四〇〇	五・一〇〇
二月	五・三〇〇	五・〇〇〇
三月	五・三〇〇	五・〇〇〇
四月	五・八〇〇	五・五〇〇
五月	五・八〇〇	五・五〇〇
六月	六・五〇〇	六・二〇〇
七月	六・七〇〇	六・四〇〇
八月	七・二〇〇	七・〇〇〇
九月	七・三〇〇	七・〇〇〇



講談

大岡政談 越後傳吉

第百一回　旭堂南陵講演

お神さんが其邊を取片附て手拭やら楊枝やらを揃へて居るのは何やら風呂へ行きたいらしいと思つてゐると　柳『庄兵衞さん　庄『ハイ　柳『お前さん何かね、少々遲くなつちやアいけないかへ　庄『濟みませんが、一寸今夜は早う歸して戴きたうございます　柳『さう、困つたね……マア宜いやね、御近所があるから一寸一ッ風呂へ入つて來う、良人のは急に歸らないだらう、また良人は隨分長ッ尻だから先方で話をして居て遲くなつちやア湯が汚なくなつていけないから　庄『そらもうお內儀さん、御近所へ頼んで置きなすつたら、向ひさんもお隣りも起きて居られますから大丈夫です　柳『さうだね、良人は喧しういふけれどそんなに無暗に泥棒が入つて來るものかね　庄『ちやアお內儀さん、甚だ濟まぬことですが、これで失禮致します……オッ、飛んでもないことを致しました　柳『何だね　庄『もう一ッ旦那に申上げんならんことがございました　柳『何があるの……　庄『困つたことを致しましたが　柳『何うしたんだね　庄『ハイ梅さんの方の金子でございます　柳『フム　庄『大變に苦情が附いてるんで、明日の朝未明いうちに何所かへ出て行くやうでございます、木更津の方へかの仕事場へ出張するといふ話しを一寸聞いたんで……若し當人が出て行つてしまつたら、金子の催促をすることも何うすることも出來なくなりますから、旦那にこれを申上げんならんと思ひましたが、いろ〳〵一時になつて居つたものですから、ツイ忘れてしまひました　柳『そんな事をお前、忘れてゐちやア困るわね、當人が居なくなつたらこの金子を取ることが出來やアしない、そんならさうと早くいつてくれたら良人が出序に梅公の方へも廻らんぢやアないかね　庄『左樣でございました……ちやア斯ういふことに致しませう、一遍家に歸りまして、家の女房も身体が惡うございますから、女房の樣子を見た上もう一遍出直して參りまして　柳『フム　庄『何うせこゝに依つたら、今晩のうちに出掛けて行つて、諸道具でも引き揚げてしまひなさることだらうと思ひますから、私がお供をしなくちやアなりますまい、もう一遍後刻で參ることゝ致します　柳『アヽさうしておくれ、梅公と來たら性が惡いから、彼奴大方今晩のうちに內密と引揚げるのかも知れやアしない、濟まないけれどもこれも稼業だ、一寸お內儀さんの樣子を見たら引返して歸つて來ておくれ、何なら今晩妾所で泊つても宜いぢやないか　庄『有難うございます　柳『何なと溫かいものを拵へるから　庄『有難うございます、ちやアさういふことに致しませう、兎に角宅が氣になりますから、一寸行つて參ります』庄兵衞はそのまゝ源盆の家を出たが、現在の親が繩付になつてゐるのを見たし、家では女房のうめが姙娠で今にも產さうな腹をして居るしモウどうも氣が氣でない、一應おうめにもこの話をしてと、庄兵衞の心はもう搔き亂れてゐる、戸外へ出て二足三足歩きホッといふ一息　庄『アヽ辛いことになつた、人を咒へば穴二ッといふがこの通り、罪もない傳吉をば罪に陷れやうとしたのは心得違ひ、斯ういふ羽目になつて來たのもこりやア矢ッ張り神佛の罰だらうか……それに就ちやア金子といふものは大切なものだ、最前からも氣になつてゐる、切て兩親に溫かい綿の入つたものや何かを差入れて遣りたいが、先立つものは金子、多少は國から持て來たんだが、その金子さへ皆使つてしまつて、今ぢやア一文なし、家ぢやア女房がもう來月になつたら子が生るゝオギヤーと產の帶を解いたら藥の上からも何とやら、金子の要ること、アヽ金子が欲しいなア……親にも金子が要りやア子にも金子が要る、有る所には有るものだ、源盆といふ人も元は破落漢とやら一文なしの赤裸々で顫つて居た人だが、僅かの間に能く金を貯めたものだ、見りやア先刻も十六兩三分といふ金子を硯箱の抽斗へ證文で捲て放り込みなすつたが、今の處で十兩餘の金子がありやア、五兩は子供の產れたときの費用、餘の金子は御牢內の兩親に……アヽ金子が欲しいなア考へながらボンヤリ歩いてゐると、ガラ〳〵ッと源盆の家の戸を開る音、女房さん早う湯に行つて溫まりたいと思ひますから、手拭を提げて戸外へ出た

東京電報

▲總督歡迎の盛況

東京（十九日） 市を始め各團体は寺内總督の歸京を歡迎する爲め新橋停車塲に一大緑門を設け其他各般の準備盛んにして恰かも大山元帥の凱旋を迎へたる當時の熱誠を示めせり（十九日）

▲工塲法案、諮問

工塲法案は生產調査會中央衛生會に諮問したるが尚は地方長官大日本紡績會社大日本蠶糸會社工業協會教育會社會政策學會に諮問したるが來る十一月十五日前後迄に其の答申到着すべし（同上）

▲治水調査會長任命

治水調査會長には平田内相任命され議員四十五名外に臨時委員を選たり（同上）

▲樞密院會議開會

本日樞密院會議を開き桂首相以下在京各大臣出席し二十六議會の議決を經たる衆議院議員選擧法及高等女學校令改正の件御諮詢ありて可決せり（同上）

▲豫算查定案廻付

四十四年度總豫算は既に閣議の決定を經其結果大藏省は該查定案を本日各省へ廻付したり（同上）

▲選擧法改正反對

選擧法改正に關し吉川氏委員長の下に樞密院特別委員會を開き之を可決したるが多くの樞密顧問官は期せずして一般に改正に反對したり（同上）

▲世古檢事長陞叙

朝鮮總督府京城控訴院檢事長世古祐次郎氏病氣危篤の旨天聽に達し特旨を以て左の如く陞叙ありたり（廿日）

從四位勳四等 世古祐次郎
以特旨位一級被進叙正四位勳三等授瑞寶章
朝鮮總督府檢事 世古祐次郎
陞叙高等官一等

▲寺内總督の入京

寺内總督は豫定の如く午前十一時新橋驛に入京したり停車場には豫て仰出されたる勅使を始め桂首相以下各大臣樞密院顧問官列國大公使陸海軍大中將并に東京市長代理其他各團体在京貴衆兩院議員等無慮千餘名出迎へ又總督通過の沿道には市民堵の如く整列し稀有の盛観を極む而して總督は特旨を以て差遣されたる儀仗兵に前後を護衛せられ宮内省より差廻されたる馬車に勅使と同乘し颯爽たる英姿に微笑を湛へつゝ直ちに參内拜謁仰付けられ併合の顛末及官制施行後の状況を委細闕下に伏奏せり終つて午餐の御陪食を賜はり午後一時退出官邸に入れり（廿日）

▲選擧法と桂首相

撰擧法改正案が樞府に於て否決せらるゝに於ては内閣は議會に重大なる責任あるを以て桂首相は融和方法に就き山縣樞相に懇請中なり（同上）

▲南極探檢隊の内訌

白瀬中尉の南極探檢隊に内訌起れり（同）

▲樞府反對の理由

既電樞密院委員會の選擧法改正反對の理由は左の如し（同上）

一、立法の精神面目上鄭重すべき現行法は改正案に勝れり
二、現行法に準據して制定せられたる府縣會規則は之を改正せざるべからず
三、現行法は從來之を施行し何等支障なく議員の人格面目品性に關し遺憾なし
四、内閣は何んの必要ありて之れを斷行せんとするか其の方針怪しむべきに非ずやと云ふに在りて一面攻擊の聲高し

▲上院議員の辭退

今回樞密顧問官に親任されたる松平正直、船越衛の兩貴族院議員は願に依り貴族院議員を免ぜられたり（同上）

▲松平副總裁辭職

新任樞密顧問官松平正直男は願に依り日英博覽會副總裁を免ぜられたり（同上）

雜報

總督府豫算内容

朝鮮總督府來年度豫算は目下荒井度支部長官の手許に於て編成中なるが本月末には總了の上直ちに荒井長官携帶東上する豫定にして豫算額は可成縮少して新事業の計劃等全部見合せたるも道路の如き多大の費用を要するもの尠からざるを以て舊統監府時代よりも幾分の增加は免れざる可しと云ふ

第一艦隊の招待

二十一日午後三時より旗艦薩摩にて上村司令長官は茶話會を催ふす筈にて總督府より有吉總務部長官石井少將列席すべく尚は軍よりは大久保大將以下武官其他元韓國各部大臣元老各部高等官等なりと因に山縣政務總監は都合により列席せざる由

總督邸の午餐會

山縣政務總監は二十一日正午より今回入京の全國農事視察團一行四十九名を總督官邸に招き午餐會を開く筈なるが農商工部及び東洋拓殖會社の重なる人々十餘名も列席する筈なりと

取締法令の勵行

從來朝鮮に居りたる内地人は日韓併合を以て當然の出來事として甚だしく感動せず從つて至極平静の態度を取りつゝありといへども内地にては人心に影響すること非常なるものあり其爲めに昨今内地人の渡來さるもの激增し政府が移住を奬勵する側より見れば甚だ好現象なりといへども又一方より見る時は渡來者の多くは徒手空拳徒らに一攫千金を夢想するが如し故に足一度新領土に入るや邪志と違ひ方向に迷ふのみならず其結果は延いて不良の事業を企つる者あり斯くの如きは公安を害し秩序を破り新附の民を善導するに於て有害無益なることは勿論なりといへども新來者を制限することは不可能なるのみならず之れを制限するは政府の方針に反するを以て寧ろ朝鮮に於て嚴重なる取締をなす由にて人事に關する現行取締法令を勵行するは勿論更に嚴重なる取締法を設くべく目下研究中にて之れと同時に特許訴訟代理人の如きも從來辯護士の少なかりし時にこそ便宜上許可したりといへども今や辯護士の居住するもの多きを以て訴訟代理人の許可をも取消すに至るべしといふ

對釜電線の買收

大北電信會社總支店支配人パーソン氏と遞信省との間に交渉中なる對馬、釜山間の海底電信線六十哩買收問題は其後交渉大に進捗し結局十五万圓にて折合ひ一段落を告げたり最初會社側は二十五萬圓を主張し遞信省は十五万圓内外を唱道せるがホボ前記の折合を見るに到れりと聞く（昨紙東電參照）

貴族觀光團の發期

朝鮮貴族の日本觀光計劃はいよ〳〵議熟し來二十三日よりそれ〳〵發程する筈なり一行約五十餘名にして單に日本の觀光を擬にするのみならず過日授爵の謝恩を兼ね居るは言ふまでもなし并は兎も一行同時に出發する時は聯絡船の干係上不便尠からざるより男女の二部に分れ婦人部は來二十二日午前九時南大門驛發列車にて釜山一泊の上乘船する筈なり男子部は翌二十四日午前九時にて馬關に直行し茲に婦人部と落合ふ手筈なり尤も趙重應氏は婦人部の先達として右同行出發し斯て馬關よりは一團となりて宮島、京都、名古屋等に一泊し三十日東京着の豫定なり今一行の人名を擧ぐれば如左

▲男子部● 侯爵李載覺、伯爵李址鎔、同閔泳隣、子爵朴齊純、同李容植、同趙重應、李埈鎔、男爵朴箕陽、同韓昌洙、李完用伯の長男李恒九、尹德榮子の長男及男爵成岐運、

▲婦人部● 李埈鎔夫人、李址鎔伯夫人、李完用伯夫人、李載克男夫人、李恒九夫人、尹德榮子の長男夫人、德壽宮女官三名、昌德宮女官三名、外醫師一、看護婦二右の外從者を合し約五十名なり尚ほ國分人事局長、渡邊警視夫妻は一行の案内として同行すと云ふ

鴨綠江岸の清兵

近時清國が鴨綠江岸に兵隊を增派することは既報したるが鴨綠江を上下する日鮮人に對しては往々誰何し又は拘禁し同時に數時間引留めて往來の目的より動作を訊問することあり〳〵と最近同地よりの通信に見へたり

●幹部演習の終了期

步兵第三旅團幹部演習が二十日より開始され中村旅團長以下各隊定の集合地に向け出發したること既報の如くなるが該幹部演習は來る二十八日を以て終了する筈にして二十一日を以て歸任すべき松水師團長は演習中一部なりとも實視豫定なれども或は見合せと爲るやも知れずといへり猶ほ北韓守備に當れる步兵第二十五旅團の幹部演習は去る十二日より開始され目下盛んに戰備を戰はしつゝあるが該演習は二十二日を以て終了の筈なりと

●總監の露領事訪問

山縣政務總監は二十日午後二時三十分出邸露國領事館を訪ひ先日同領事及夫人の來訪に對する答禮の挨拶を述べられて歸邸せられたり

●仁川府尹の晩餐會

仁川府中野事務官は府尹代理として二十日午後六時より上村司令長官以下幕僚各艦長を八坂樓に招待晩餐會を催す

●仁川守備隊の引揚

仁川守備隊中瀨中尉以下守備兵は廿一日午後二時發列車にて龍山へ歸隊の筈

寄書

朝鮮町夜間の開店に就て

エス、ワイ生

二十日發行の貴紙社説に於て物質的文明奬勵の一部として、朝鮮町夜間の開店と題する一編を揭げられたるは大に吾人の意を得たり、吾人は貴紙の所説が頗ぶる肯綮に中れるを見るのみならず、貴紙が斯の如き提唱を試みられたるを喜ぶの更に切なるものあり、故に吾人は、右の一編を揭げられたることを以て大に吾人の意を得たりと爲す。何となれば吾人は自ら新聞紙なるものゝ職分を知れりと信ず、然るに年來京城に於て發行せられたる多くの新聞は物質界若くは思想界に貢献する處殆に尠く、徒らに既定の事實に向て讃辭を呈するに非ざれば罵詈を選ふし、以て能事了れりと爲すものゝ如くなりき、這も亦必ずしも排斥すべきにあらざれども、所謂社會の木鐸として思想界若くば物質界を指導するの任を全ふしたりと云ふ可からず、然るに貴紙が常に甚深の注意を以て職責を全ふせむと欲し、又常に空理空論を避けて社會の實際を稗益せひとせらるゝは吾人の私かに敬服する處なり、吾人は御用紙京城日報が「朝鮮統治機關」と題して最も長たらしく、朝鮮に統治機關の存在せることは何人と雖ども疑ふもの無きにも拘はらず其の存在を保證せんとするらしき、噸く無益しき社説を連載せると貴紙が物質的文明の奬勵を提唱せることを對照して、其の如何にも心懸けの相違甚だしきに驚き、同時に京城日報が唯自己の存在の爲めに存在せるが如くなる間に、貴紙が天下國家の爲めに存在せる崇高なる心事を讃嘆せずんばあらず、万一京日子が政治を論ずるものは豪くして社會若くは經濟を論ずるものは劣れりと心得、矛盾多き「朝鮮統治の要義」無益しき「朝鮮統治機關」なぞを連りに揭載したがるならんには、吾人は其の愚や及ぶ可らずといふて已まんのみ、而して貴紙の益筆硯を磨して「物質的文明の奬勵」といふが如き有益なる指導を試みられんを希望する者也、夫れ「朝鮮町夜間の開店」の論旨に至りては其の是非は云ふ程野暮なり、經濟上社會上有利有益にして、牛島民をして物質的文明に接觸せしむるの捷徑と爲すもの誰れか之れを否認し得べき、而かも日鮮人の兩商業會議所を捉へて本問題を解決せしめんとするのみならず瓦斯電氣會社をして否を云はざず協同盡力せしめんとする邊り、得も云へざる愛嬌あり、吾人は彼の社説を以て所謂實益と趣味とを兼ねたるものとし、其の一日も早く實行されんことを希望する者也。

九月の各地商況（下）

（韓國銀行の調査）

▲群山● 米、小麥、牛皮は内地在品薄にて高値を告げ爲めに意外なる輸出額を見たり則ち米三萬二千七百叺、小麥一万七百餘叺牛皮五千五百斤にして明太魚も亦た多量に移入あり其他建築用金具及材木は好況にして就中煉瓦の入荷最も多し尚ほ豐作を見込みて今後の輸入盛況を呈すべし▲馬山 大豆出廻と共に購買力旺盛を加へ輸出入共頗に景氣附たり▲城津 牛皮は内地の高値に伴ひ出廻多く生牛亦た島港送り盛なり輸入は金巾和洋木棉打綿石油等何れも饒多なり▲羅南● 工事の閑散に伴ひ勞働者は漸く退散し商業振はず輸出入同様の姿▲新義州● 食品雜貨冬季より不振なり木材は引續き相當へ移出は相當輸入されしも石油の他都て例年あり▲安東縣● 食品、雜貨、朝鮮米、セメント、金物、綿糸布、石油等引續き輸入賣行相當盛、就中建築用金物セメントは一段の盛況なり輸出は宿年の豆粕二百枚及少許の木材及び雜貨の對岸地に輸出さるゝ他概して不振なり▲大邱● 本年は時局の解決と稀有の豐作を見越し購買力旺盛にて輸入是に伴ふ輸出甘米穀相當の出荷あり殊に月末に至り新大豆の出廻り盛にて今後益盛なる可し

經濟界の好氣配

近來朝鮮に於ける經濟界は非常の好氣配を示し來りし由なるが其原因は内地より渡來する者の增加したると大豆の豐作なる上に米穀の値段も著るしく昇騰し本秋の豐作にて當業商人の此方面に力瘤を入るゝもの多く通貨の流通活潑にして金融のバロメーターたる韓銀の兌換券發行高は本春に比較し約三百万圓を增加したるを見ても閑らかなるが各銀行に於ても景氣頗る好調にして且つ歸國の土產物其他地方への移轉支度等の買入ありて泥峴街等も相當に興振し居れりと

篤志觀農團の入京

數次記載したる東拓會社主催の篤志觀農團一行は二十日午後七時七分南大門着列車にて入京せり

篤農團の視察順序

別項東拓主催篤農視察團は二十日入京し二十一二十二兩日は京城に滯在し二十三日闕城に向け出發の筈なるが滯京中の視察順序は左の如し

二十一日 午前十時翹公園に登り京城龍山展望▲午前十一時半 總督邸參候▲正午 總督邸午餐饗應▲午後 市内隨意觀覽▲午後六時 京城ホテルに於ける日鮮有志の歡迎宴に臨▲二十二日午前七時 出發纛島園藝模範場及東拓農場視察▲午前十一時三十分 昌德宮參候仁政殿拜觀▲正午 昌德宮午餐饗應▲午後 御苑博物館植物館動物館等觀覽▲午後六時 花月樓に於ける拓殖會社の招宴▲廿三日午前中 龍山觀察▲午後 零時廿二分龍山發開城に向ふ

●故世古檢事長葬儀

既報の如く故京城控訴院檢事長世古祐次郎氏の葬儀は二十日午前十一時南山本願寺に於て執行したるが寺内總督山縣政務總監よりは各花環を贈られ其他司法部裁判所の各高等官よりも夫々造花を贈られ會葬者は山縣政務總監、大久保大將、倉富、宇佐美の各長官渡邊法院長、國分局長、裁判所各高等官司法廳各課長警察官憲兵辯護士其の他官民四百餘名會葬せり因に遺骸は來る二十五六日頃夫人携帶當地出發本葬儀は十一月七日午後郷里なる三重縣松坂町に於て執行の由

●甜菜糖會社の計畫

朝鮮に於ける甜菜糖製造を前途有望事業とし今回東京及橫濱の有力なる砂糖業者等は同製造の大會社を創立せんとて目下贊成者勸誘中なるが不日其計畫の内容を弘く發表するの手筈なりと

●釜山商校生徒來京

釜山公立商業學校生徒二十餘名は修學旅行の目的にて教師三名に引卒せられ廿一日釜山發木浦群山を經て廿五日入京する由なるが廿六日は滯在市中の視察を兼ねて行商すると云ふ

●篤農視察團の宿別

別項東拓視察團の一行は巴城館、京城ホテルの二旅館に分宿したり

●野戰砲兵隊の歸隊

水原方面にて射擊演習中なりし野戰砲兵隊は二十日龍山に歸隊せり

●憲兵本隊の移轉

憲兵本隊員は來る二十三日午前十時五十五分水原發列車にて京城元警視廳跡へ移轉の筈

●東拓總裁の出迎

東拓主催實業團入京に付東拓總裁宇佐川一正男は[illegible]秘書役長を隨へ廿日水原へ出迎たり

●榊原參謀長歸任

榊原參謀長は京釜沿路守備隊巡視終了十九日歸任

●武田少將の入京

平壤鑛業所長の同少將は十九日入京天興樓投宿

●將校下士等入京

仁川午前十時五十分發列車にて第一艦隊士官五十名下士以下水兵四百二十餘名入京せり

●中川中佐の歸東

陸軍兵器本廠々員中川砲兵中佐は十八日來龍山兵器支廠事務視察の所二十一日出發歸東の筈

●稻垣技師等歸任

城津元山地方視察中の鐵道局稻垣技師笹井書記等は二十日朝恒春丸にて釜山着同夜歸任せり

●本田常吉氏出發

新任鎭南浦府尹の同氏は二十二日午前出發赴任の筈

●淺田正文氏出發

入京中なりし同氏は十九日午前馬山に向つて出發せり

●大庭民長の歸任

入京中なりし平壤民長大庭貫一氏は十九日出發歸壤す

●黑石副官の轉補

憲兵隊副官憲兵中尉黑石憲治氏京城憲兵隊附命せらる

●皆藤中尉の任命

憲兵中尉皆藤英夫氏は今回水原分隊附を命せられたり

●鈴木中尉の休職

水原憲兵隊附憲兵中尉鈴木次郎氏は今回休職を命せらる

▲京城手形交換高

十月	金高	枚數
二十日	一二三、七三九、二一	二八四

▲大阪期米電報

▲前塲（廿日） 十月限寄十五圓十七錢止出來不申▲十一月限寄三十八錢止二十六錢▲十二月限寄三十六錢止二十八錢

▲後塲（同日） 十月限寄十五圓十三錢止十六錢▲十一月限寄二十八錢止二十二錢▲十二月限寄二十九錢止二十三錢

▲仁川米豆取引所

▲前塲（廿日） 十二月一節九圓十五錢七錢八錢九錢二十錢▲二節十七錢八錢二十錢一錢二錢▲三節二十二錢一錢二十錢一錢二十錢八錢七錢六錢七錢▲出來高四千石

▲後塲（同上） 十一月二節九圓十六錢九錢六錢七錢五錢▲十二月一節九圓十七錢六錢▲三節十六錢七錢八錢九錢二十錢一錢▲出來高三千二百五十石

▲仁川港の出入船舶

筑後川丸 廿一日長崎より入港の筈

▲京龍兩驛の貨客

▲南大門驛乘降客 十九日の分如左
乘車客一〇一一 下車客一〇六五
乘車賃金 二一六七、二〇
▲南大門荷物扱高 十九日の分如左
發送 五六噸 到着 三八九噸
發送賃金 九一九、四四
▲龍山驛の乘降客 十九日の分如左
乘車客 二二八 下車客 一九六
乘車賃金 一六八、三五
▲龍山驛荷物扱高 十九日の分如左
發送 七二噸 到着 五一九噸
發送貨金 二二八、九七

▲治外法權▼

二十日南山の本願寺で擧行された故世古檢事長の假葬儀は頗る盛大であつた、會葬者は山縣政務總監を始めとし文武兩官及日鮮民の重なるものであつた▲從來の例に因ると度支部官吏の葬儀には同部關係者のみ參列し、農商工部官吏の葬儀には同部關係者のみ參列するのであつた、記者は此偏狹主義を以て俗吏根性の發現なりとサグスンだものだ▲而るに飄者氣風一變、世古檢事長の葬儀には政務總監を始め各方面文武官の重なる者の殆んど總体が參列した、斯は甚だ賞すべき美風だ、ドウカ此美風を將來に續けたいものだ▲南山本願寺の門柱に岩谷松平式の張紙がしてある、其文句に曰く御門跡御代理連枝[illegible]日院殿御巡敎と、時世後れと馬鹿の表現とは此張紙の事だ、只だ憐らくは連枝の上の御の字が落してあつた▲本紙が一昨年來不絶注意を促した官吏自家用輸入品の無稅取扱が愈廢止になつた、一利を增さんよりは一害を除くとはコンナ事だ▲京日の社長タザイム殿が花柳社會で大分モテル、斯は記者などの到底及ばぬ事だ、併し其モテル反動にや此頃の京日紙は報道敏速恰かも神業の如しだ▲世古檢事長の葬式は二十日の午前十一時にあつた、トコロが京日紙は同葬式が十九日の午前九時に南山本願寺で執行され、文武高等官百餘名が會葬したりと報道した、此虛報の爲めに世古邸と會葬者とは大に迷惑した▲寺内總督の入京は二十日の十一時だ、併し京城日報は總督が十九日に入京し、東京市民の大歡迎を新橋で受けたと報道した▲報道の敏速は新聞にとつて大切な事だ、併し幾ら敏速が良いからとて敏速と虛報とを取違へては困まる、タザイムさんシッカリせんか。

▲仁川商況（十月十九日）

▲玄米● 本日入津陸揚しなるは忠淸も[illegible]小口取引り取合せ百俵内外にて相場は[illegible]豊徳三十俵棵かの十圓十錢を以て手合代出來たり▲新白米● 本日の入津は京釜線廻り太田島牧院及中澤地方の小口にて九十九[illegible]出來ざりき▲大豆 入津したるは楊部䋠津長端取り雜穀百七十俵内外と京釜線廻り百九十九俵と三百十一叺にて相場は楊部六[illegible]長端五十九俵七圓六十俵同七く八十九俵七圓二十錢通津十一俵七圓にて手合せ出來其餘は午前中に手合出來ざりき▲花子賞 滬串廻五百二十六俵の入津[illegible]▲胡麻● 二十六俵の入津▲籾● 忠淸物五六十俵の入津なるが午前中には手合せ出來ざるも相場は四圓見當なるべし

三井の柞蠶買占

柞蠶業は朝鮮唯一の有望なる產業として重に北朝鮮地方に於て盛に飼育されつゝあるが近來南鮮忠淸道地方に於て[illegible]としての良策を得ず多量の柞蠶を空しく地方需要にのみ充て其大分は死餅に歸せんとしつゝありしが今回當京城三井物產會社にては試驗的に該行惱みの[illegible]どゝなり目下各地より購入しつゝある由にして精良なる柞蠶を一個に付●厘二毛に買取り居れるにより他方販路に窮したるものは農商工部を經て該會社[illegible]

▲仁川商況(十月十九日)

▲玄米●● 本日入津陸揚したるは忠清もの小口にて収合せ百俵内外にて相場は四圓二十錢程の十圓十錢を以て手合に出來たり

▲新白米●●● 本日の入津は京釜線廻り太田鳥致院及小澤地方の小口にて九十九俵と三百十一叺にて相場は總部六俵七圓二十錢同四俵七圓十五錢長端五十九俵七圓六十錢同じく八十九俵七圓二十錢通津十一俵七圓にて手合出來るなりき

▲大豆●● 入津したるは總部黄海道長端取り雜せ百七十俵内外と京釜線廻り百九

▲花子實●●● 京釜線廻り五百二十六俵の入津せ出來其餘は午前中に手合出來ざりき

▲胡麻● 二十六俵の入津

▲綠豆● 忠清物五六十俵の入津なるが午前中には手合せ出來ざるも相場は四圓見當なるべし

三井の作蠶買占

作蠶業は朝鮮唯一の有望なる產業として重に北朝鮮地方に於て盛に飼育されつゝあるが近來南鮮忠清道地方に於て同有望と見るや其の良質を得多量の産額を容しとなり目下各地より購入しつゝある地方需要にのみ充て其大部分は瓦斯に由にして繭は一個に付…に歸せんとしつゝありしが今回京城三井物產會社にては試驗的に該行惱みの二毛に買取り居れるにより他方販路に窮したるものは最商工部を經て該會社

毒婦奥村さめ(續)

▽恩に酬ゆるに仇

山海樓にては山本を憚かり且つは之れを承諾せざれば肝腎の當人が逃亡の虞れあるより一應承諾せる旨を答へて一方には其筋に對し保護願を提出し置きしに八月十二三日頃に至りさめの義兄なりと稱する福岡縣遠賀郡八幡町字枝光居住小倉ミシン機械販賣分店員竹内壽太郎なるもの山海樓を訪れ前借金の額及び家出したる理由との一伍一什を聞き前借金二百五十圓とあるに一驚は懿きし模樣なるも开は今更致し方なしとするも無賴漢山本と共謀足抜きせしが如きは言語同斷にて思ひの外のれさめが不身持には愛想が盡きたり此の上は自分渡鮮の効もなく且つ國元にては親族一同離れありて同人に同情するものとてなく漸く自分が渡鮮以前開きたる親族會議に於て申述べたる意見もあればどてれさめ當時の居所なる太平町〇万を訪れんとて立ち去りたるが濁り歸らざれば出金の途なきに付き身柄をなく人を介して兎も角一應本人を連れ引き渡されたしさすれば叔父なる何某より乾度送金致すべく夫れに付ては如何なる契約證差入るゝも苦しからざる旨山海樓に申し込みしも同樓にてはナカ〳〵甘手に乗らず拒絶したるに壽太郎は今は如何にとも詮術なしとて八月二十一日當地出發歸國せしよりさめの身柄は山海樓主より解決のつくまで長谷川町料理店絹川樓事竹田武次郎の宅に預ける事になりたればさめ山本の兩人は大に喜び絹川樓にて密かに娼賣に從事し居たり然るに茲に太平町〇万の酌婦に熊本縣生れの寺藤はる(三十)なる者あり客筋もよく同家一番の賣れつ妓なるも此れ又畑田某なる虫が付きはるは勿論樓主も何んとかして之れと手を切らんと苦心の末人を入れて九月五日手切金二十五圓にて片付けしもはるは再び同人の毒手に罹り中の新地開盛樓に住替へしより以來〇万も大きに寂れ不景氣を喞ちつゝ其の後補者もがなと酌婦雇ひ入れの運動中なるを聞き知りたるさめは情夫山本及び竹田とも相談の上好人物なる〇万樓主を惡計に掛けんと得意の奸策を弄するに至りたり

物騷な司法官吏

▽官文書の變造行使

忠淸北道淸州郡淸州邑南門外洪祐璇(二十三)は淸州區裁判所判事の職にありしが其地位を利用し利害關係ある官文書を變造行使し露見直ちに告發され第一審にて有罪の宣告を受けたるも不服控訴せしより京城控訴院に於て楠裁判長深澤檢事の係りにて昨二十日公判開廷ありて辯護人として高橋辯護士外に朝鮮人二辯護士出廷事實の審問ありたるが其の犯罪事實の大要を記せんに洪祐璇の親族たる忠州北道提州郡北面百坪居住洪承晩が李洪九なるものとの間に於て忠州郡北邊面連原驛虎岩里所在の山林所有權に付紛爭を生じ今を去る六年前郡守觀察使平理院等に出訴し互に爭訴の末郡守の仲裁に服從し双方現狀を維持する事に落着し爾來數年間無事經過したる該山林事件を再燃せしめ洪承晩をして訴訟提起せば第一審には敗訴に歸せんも控訴せば勝訴に取斗ふ可しと勸誘したるが案の定第一審に於て敗訴したるを以て控訴審は被告の奉職裁判所なるより一件記錄到着するや密かに不利益の點を變造したる事露見し直ちに官職を剝奪せられ被告として取調の結果咸興地方裁判所清津支部に於て懲役二箇年に處せられしを控訴したるものなりと云ふ

仁川 小料理店取締

▽猫島新地に移轉計畫

從來仁川各町に散在せる小料理店は先月上旬以來屢々其筋の臨檢を受け之れが爲めに幾分は正業に就きし者あれども尚は多くは其筋の眼を偸み醜業を營む者鮮からず此等に對しては風紀衛生を維持する點より假借する所なく取締る方針なるが小料理店主も又其筋の意の在る所を察し此程來會合をなし猫島新地に移轉するに一致せしとの事なるが斯くなれば一定の區域に醜業婦を網羅し檢梅を勵行するの便あるのみならず風紀を振肅して仁川の面目を一新するに於て最もよき事と云ふべし因に過日來既に數軒は同新地に移轉したる者ありと云ふ

菊のいろ〳〵(一)

▽大和町山下萬樂園

彼處の花園此處の庭先に自慢に咲せた花よりも草屋温突の破窓に麥酒瓶に摑み插した二三輪の花が却て吾々には風趣が有る樣に見ゆる泥峴街店頭の飾物に据ゑてある菊は多分買つて來たものであらふなぞと思ひながら大和町三丁目に山下万樂園を訪ねた園主は植木道樂家で明暮樂しみ相に花園へ出ては四節花を眺め呑氣にれ金儲けをして居る濟世の上手者記者は本日同園に歩を向けた流石は植木商の雛段となき棚上に並べた黄菊白菊色香を競ひて賢に立

白角鑑



爲めには矢張り日陰がよろしいです聞くに本年は蕾頭までは案外の上出來と思ひの外いよ〳〵花を開きし今日此頃で見るさ餘り美事にも出來なかつて栽培した三分の一は駄目だとか種類は幾何でもありますがマア京錦白角鑑が美事で販路は當京城を主に仁川方面から買ひに來る、御客樣は官吏會社員等が多くありますが餘り賣行は良くありませんと園丁の物語りのまゝ

日本基督教會の大學傳道

龍山

日本基督教會にては二十一日より二十六日に渉りて左の如く大學傳道執行すべしと云ふ大方の來聽を希望すと

▲演説會 會場(龍山大島町朝鮮館)十月二十一日(金曜日)午後七時三十分開會、未定(星野光多君)エス人格(南廉平君)現代の宗教、エールス君)十月二十二日(土曜日)午後七時三十分開會、現代に對する基督教の使命(多田素君)基督 隨ふべき理由(ヘール君)未定(坂本直寛君)

▲説教會 會場(龍山老松町日本基督教會)十月二十三日(日曜日)午後七時三十分開會回心(エールス君、星野光多君、坂本直寛君)十月二十四日(月曜日)午後七時三十分開會信仰(多田素君、南廉平君、ヘール君)十月二十五日(火曜日)午後七時三十分新蘇(星野光多君、エールス君)十月二十六日(水曜日)午後七時三十分基督者生活(坂本直寛君、ヘール君)

墮落坊主の有罪

既報旭町大韓寺僧侶田中周信が旭町一丁目料理屋櫻葉亭藝妓の小爲替金二圓を窃取し長谷川町料理屋一樂樓に登樓し遊興費消したる事件は證人に僞證をまで強いて其の罪を遁れんと試みたるも惡計遂に露顯に及び證據充分なるより昨二十日京城裁判所に於て懲役一ヶ月に處する旨宣告あり尚ほ當日は同寺の信者四十餘名の老若婦人の傍聽ありたるが有罪の宣告あるや聲を揃へて念佛を唱へ居たりしが釋迦樣も大日如來も此れ斗りは何うにもならねと仰云た

コレラ愈終滅せん

平安

黄海南道の虎疫が漸次終熄に傾きたること屢々報道したるが昨十九日午後八時迄の報告によれば新患者載寧に二名内一名死亡したるより殘僅かに一名にして平壤には二名保山に三名の全治者あるより見れば殆んど終熄の狀態にあり初發累計患者四百九名内全治六十九名死亡三百九十七名にして現在僅かに四十三名を餘すのみなりと

賭博現場に手入

熊本縣高瀬町高橋まつ(五二)同縣天草郡田口和藤一太郎(三〇)同郡溝上由藏(三五)同飽託郡宮本角本光藏(三四)長崎縣西彼杵郡蜂千代次(二〇)同宇土郡中池又殿(四六)同郡橋等は目下仁川港碇泊中の漁船乘込員なるが十九日午前零時四十分頃櫻坂町二丁目貿商奥屋なみの貸家高松まつ方に於て丁半の爭ひ中折柄巡回の警官に認められたるを以て逸早く逃走せんとして現場の骨子及金圓を隱匿したるも此の時後く警官の爲に取押られ隱匿したる骨子及金品を押收し一同本署へ致引せらる

仁川雜事

▲京城獨立門通り一丁目鹿兒島縣生れ西彌助と仁川港碇泊中の漁船々夫濱本久太郎の兩名は十九日午後七時頃京町二丁目飲食店長濱とまに於てたらふく飲食し泥醉の結果亂暴を爲す旨届出たるにより警官出張嚴戒放還▲仁川本町四丁目宇津見淑郎長女さた子は一昨日午後三時頃同町道路にて遊戲中金品入の蝦口を拾得し届出▲敷島遊客は一昨夜は四十五人にて此散財金は百二十九圓九十二錢なり

コソドロ逮捕

東部崇敬坊定井洞四十七號三戸曹明元(三二)は本月二日初音町一丁目四番戸ノ一吉田嘉作方に於て衣類外三點代金二十餘圓の物品を窃取し其他數箇所に於て四十餘圓の物品を窃取し…

醉た上の無分別

京城羽衣町大工石田勝次郎(三六)は酩酊の結果一十日午前二時三十分頃太平町料理店永樂亭前に於て他人と格闘せるより警官鎭撫せんとせしに反て亂暴を働んとするより南部署に引致覺醒を待て說論放免

警察所罰令違犯

京城曙町一番戸料理屋本田辰之助(三二)は十九日午後七時半頃本町三丁目より曙町への入口街路に於て喧嘩を爲し警官の制止を肯んせざりし爲め警察所罰令違犯として告發せらる

あられ屋の擴張

仁川新町に於てビールの好下物たる花あられ製造を營業とせる開春軒は今回業務擴張の爲同仲町三丁目に移轉し大勉強する由

目さ耳(廿一日分)

▲歌舞伎座 一番目は「兄の仇」八幕二番目喜劇「ナンダロー」恐なし

▲壽座 備前屋一座の浪花節芝居にして藝題は「闇取千兩幟」なりと因に同一座は同日打ち揚げ代りは當地に久しく舊劇の跡を絶ち人が其の趣味に渇せるを察し大坂より成駒屋雁十郎、及嵐雛十郎、同彦三郎、中村珊昇、寶川圓童等四十餘名の大一座を以て二十二日初日を出すべしと云ふ其藝題左の如し式三番引拔千本櫻道行、前「蝶千鳥曾我」切「三八阿古屋琴責の段」

▲浪花館 若遊三一座の代番組如左東の旅(若三郎)口合小町(遊枝)雪點(若明)遊山船(笑三)猫久(遊喬)手の陰、音曲、盆衣紋流シ(圓三)喜劇(座員總出)子は鎹、三府音曲呑種(若遊三)和洋合奏ヴァイオリン(萬雪)大切所作出電氣應用(若遊三)

▲平民文庫▼

▲龍山鐵道局官舍で人を尋ぬるに實に困つて守衛に尋ねたら手數を厭はず到て丁寧親切に敎て貰らつた同職へ話しの模樣では益田とか云ふ人で門標に第二號合宿と書てあつた(僕)▲近來產婆連中は御禮の少きを憤慨し井戸端會議を開催し各患家を對照して惡口をなす張本人は三井產婆の由各患家は注意せよ(見聞生)▲京城郵便局の切手賣口に年の若い人が居るが其の者の不親切なること又たカマーニ〳〵に切手を賣て居るが急く用事有る者は實に閉口する少しは親切に買人の便利をして貰ひたい局長さんもコンナ處にも少し注意して貰ひたい(無名氏)▲此れに似た投書が時々舞ひ込むには閉口する事實が何うか判らんから俳し取締者の参考にもなり且つは當人の自省の資ともならうと思ふから載せるが當人は全く閉口する事よ(係)▲京城局小使早崎某に關する投書は中傷でもあるまいが聊か疑はしき所もあるに付沒とす(係)▲何程働いても又自分の注意の届く程度に於て注意しても働きと注意とが足らぬ如く叱られる時程腹の立つものはない(丁稚)▲夫れは考へが違ふだらうと思ふ自分は充分働いた心算でも注意した心算でも夫れが未だ足りないのであらうと思つて更に注意勉強すべく務めらるべきであると思ふ(係)▲左樣だとも困るものと買ふものだ買る方は勉強さへして居れば善いのだ(小僧)

今日の運勢

十月廿一日舊九月十八日
五黄 友引 巳 赤納 土用
入△一白 新事見合せの事親族從者の事係累多し△二黒 改革整理模樣方針替に吉婚談共同組合同盟の事に忌む△三碧 諸事手控の事酒色の害を戒しむ尚盜難橫領防ぐべし△四綠 新事旅行見合せの事誘引勸奬の事後日の累を釀成し易し△五黄 新事旅行子孫の事を避ぐるに凶不和紛爭盜害防ぐべし△六白 欣快の日大凡吉療病衛生留意の事△七赤 起業開店披露命名婚談に吉△八白 家族從屆入れ飼畜見合せの事ここの者の事煩累あり模樣方針替改革整理に吉△九紫 盛運日大凡吉會見協議謀議相談聯盟婚談に妙(本町五丁目三一館)

値下げ

一ヶ月分 金三十錢

京城新報

● 天氣豫報 自二十日午後六時 至廿一日午後六時
南の風晴れ

ツヨール

淋病内服新藥

◎世界の醫藥界に誇るべき一大發見!!
◎連續服用するもサンタル油バルサム劑の如く胃腸を害せず



C本品ハ淋病惱ミ内服新藥として慈木藥學士が多年の研究により始めて發見せられたるものにして、加ふるに下山、慶松兩藥學博士、朝比奈藥學士、岩川醫學士等の化學的試驗及び▲田中醫學博士、笹川醫學士、加藤、山田兩ドクトル等の臨床的實驗ノ結果▲本品は泌尿器疾患特に淋毒性膀胱炎、尿道炎、消渴其の他一般急性及び慢性林病に卓越なる効驗を有する現代に於て理想的の治淋内服新藥と確定せらる。
▲本品は原液五瓦、百瓦、二百五十瓦、三百瓦、二十五瓦入膠囊入百粒、五十粒、三十粒入の七種有り
▲全國到處の藥店に販賣▲說明書無料送呈

發賣元
東京市京橋區銀座町
ツヨール商會
振替一九、七二九・電新二一三一五

特約店京城本町一丁目山岸天佑堂 電話三七二番 振替口座韓國二〇三



小兒かんむしの良藥
効能 ○ひかん○むしけ○ちゝあまし○ひきつけ○ねあせ○ちばなれ○かべつちをかむ○かほてむしつりなどに大効あり

保壽圓

價五錢●十錢●二十錢●五十錢

本舖 大阪堂島蜆橋 高橋盛大堂藥局
全國到る所の藥店に販賣す

代理店 京城本町五丁目 木下大盛堂
同 南大門通三丁目 新鶴井藥房



醇良清酒

京城明治町
大塚京城支店
(電話四百一番)

早稻田大學講義錄

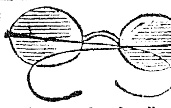
新學年
第壹號 發行
政治經濟科講義
法律科講義
文學科講義
十八月卒業

早稻田中學講義 二年修了
早稻田商業講義 一年半修了
高等國民教育 一年修了

詳細規則 郵便(郵券代用)
上記の三講義は本年四月新學年を開始し目下第十二號迄發行此際の入學者には月謝の分納を許し第壹號より發送す又特に速成の便法あり

東京牛込早稻田
早稻田大學出版部
振替口座 一二三

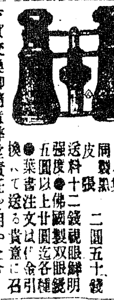
天下無敵の特價販賣



十二(金)廿分附 十一圓
十(金)五分附 九圓五十錢
十一(金)八分附 七圓五十錢
十四(金)四分附 六圓三十錢
十二分附 四圓五十錢
一九三分附金 四圓五十錢

蔓掛縁蔓掛差込は貴需に應じ各送料十二錢爲替深川西六間堀局宛代金引換にても送

双眼鏡大減價販賣



本ニッケル製 一圓五十錢
同 皮製 二圓五十錢
送料十二錢 眼鏡鉗明
強度●佛國製双眼鏡
五圓以上廿圓迄各種
●藥書注文は代金引換にて送る貴意に召すば交換御隨意堅牢責任を明かにす

東京市深川區西六間堀町五十二番地
眼鏡製作所 松澤信陽堂

内外科小兒科
產婦人黴毒科 (入院隨意)
其他一般患者の診療に應ず
永樂町二丁目(特許局前)
池上醫院
電話壹貳七壹番
醫學得業士 池上要吉

★株式會社百三十銀行京城支店
電話百九十四番 五十八番
振替貯金韓國一一三番
資本金五百萬圓
頭取 安田善三郎

爲替取組先
畿内 大阪、神戶、兵庫、京都、西陣、堺、伏見、郡山、奈良、八木、田原本、高田、貝塚、岸和田、下市、茨木、平野、住吉、御影
東海道 東京、横濱、大磯、靜岡、甲府、津、岡崎、濱松、半田、桑名、名古屋、熱田、四日市、山田、松阪千葉
東山道 彥根、大津、八幡、長濱、多治見、大垣、岐阜、中津、宇都宮、高崎、伊勢崎、前橋若松、福島、酒田、能代、七崎青森、仙台
北陸道 小濱、敦賀、福井、鯖江、大聖寺、金澤、高岡、宮山、伏木、新潟
山陰道 宮津、舞鶴、新舞鶴、豐岡、鳥取、米子、境、松江、久手、大田
山陽道 姬路、龍野、網干、岩見、西大寺、岡山、味野、牛窓、玉島、笠岡、鞆、倉敷、高梁、尾の道、福山、府中、三原、廣島、吳、小郡、岩國、柳井、平生、防府、山口、德山、萩、長府、小月、下之關、明石
南海道 和歌山、田邊、御坊、新宮、尾鷲、串本、高松、坂出、豐濱、川之石、今治、西條、松山、三津ヶ濱、州本、八幡濱、宇和島、高知、德島、撫養
西海道 門司、福岡、博多、直方、飯塚佐伯、大分、別府、臼杵、長洲、長崎、佐世保、唐津、佐賀、若津、牛津、伊萬里、久留米、熊本、鹿兒島、坪井、宮崎
北海道 小樽、函館
台灣 臺北、臺南
樺太 太泊
韓國 仁川、釜山、平壤、鎮南浦、元山、群山、木浦、羅州、晉州、馬山、倘州、大邱
銀行一般の業務精々便利取扱可申候

本場秩父縞新柄着荷に付
第二回大賣出し
十月二十日より三十日まで
縞類 五圓五十錢
絣類 五圓均一
其の他最近流行珍柄取揃申候
明治町一丁目(電話長四十三番)
秩父屋關根出張店

義齒術全般
京城南山町二丁目(伊藤組南に入る)
小倉三郎
電話

新荷着

御用心なさいませ。ださまれすぞ

アイボリー石鹼の購買法
一包裝……表面に斜に日本文字で「アイボリー石鹼」と入れてありますから小供にも見わけがつきます
一商標……三日月に星の繪がかいてあります
一石鹼の色……白色ですけれど象牙色です、豆腐の樣に白いのは眞正の「アイボリー石鹼」でありませぬ
一形……二ツつなぎですから、切つて使用になれば便利です
一無味無臭……少しも「アルカリ」性分を含まないからいやな味も臭もありません
一浮石鹼……の元祖です、夫れに泡立つことは他の石鹼より多くて使用の後洗ひ氣持がさつぱりします
一販賣店……化粧品店、藥店、雜貨店、どこにも賣つています
アイボリー石鹼の鑑別法

入齒
京城本町九丁目
森登一
電話

本校去る廿五年分校四十年四月府廳認可
通學生 校外生 募集
簿記學 通學 通信 教授
教科書内容卒業公報入學規則書○ハガキ○にて申込べし進呈す本校は大藏省規定文部省認定官用商業銀行工業會社各科通學生校外生共小學卒業希望者は就職紹介す
以上は無試驗にて入學を許し一科一ヶ月に卒業せしむ
●東京神田區錦町一丁目十二番地
私立認可 日本簿記專修學校

法學士
北島靜法律事務所
京城裁判所西隣
仁川沖町三ノ八(タウセンド筋向)(電話七〇二番)

冬物大賣出し
◉十月二十日より二十六日まで 七日間
◎確實正札より現金に限り五步引
外ニ トツピ見切品釣切澤山
見切品釣切ものは正味引なし
綿類蚊帳蒲團衣物御商
京城明治町一丁目
唐川商店
電話二六一番

銀行一般業務精々御便利に取扱申候
資本金 三百萬圓
積立金及繰越 九十六萬圓
京城南大門通(電話四二〇)
株式會社 十八銀行 京城支店
本店 長崎市築町
支店出張所 京城、仁川、木浦、群山、釜山、元山、鎮南浦、馬山、羅州
朝鮮
日本 熊本、大阪、佐世保、嚴原、五島、壹岐
其他日本朝鮮樞要地及露領浦鹽に爲替取引先あり
貯蓄預金 一口壹錢以上何程にても御預り申候(利息日步壹錢二厘)
長崎貯蓄銀行代理店(十八銀行京城支店)

資本金五百萬圓
神戶海上運送火災保險株式會社
出張所 京城明治町一丁目
(電話一五四九)

營業科目
和洋紙類
印刷附屬品
印刷インキ
和洋書籍
防腐アシン
穀物食鹽
諸雜貨
諸種料類
購買衛側
發賣販賣
東京ランバーゾ商會代理店
東京中外アスファルト株式會社代理店
東京千代田生命保險相互會社代理店
藤田合名會社
東京博文館發行書籍特約店
東京金港堂發行書籍特約店
本社 京城明治町二丁目(電話二三〇番)
出張所 京城南大門通一丁目(電話新三六九)

清正釀造元
政宗
正則
上酒 小賣壹升に付三十錢
卸賣は特別割引可仕候
清酒 美淋燒酎醸造元 並に日用食料品雜貨類
京城壽町三丁目
中井酒造場販賣部
電話百七十七番
電話にて御注文の際は一升以上は店員をして速達致さすべく候

和洋古物各種
新案 丸たび・そた
堅牢で廉價 小倉織
京城本町一丁目 丸
來原商店
電話四八三番
丸 出張店
京城本町五丁目入口角